

2010 年度問題演習

職業の自由を規制する目的に関する次の各記述について、それぞれ「あなたのため」というパターンリズムに基づく規制である場合には○を、それ以外の理由に基づく規制である場合には×を付しなさい。

- 問1 公衆浴場を自由に開設できるようにすると、公衆浴場が濫立し、浴場経営に無用の競争を生じさせ、ひいては浴場の衛生設備が低下することなどが考えられる。それゆえ、公衆浴場の濫立を防止するため、公衆浴場の適正配置を開設の許可要件とする。
- 問2 過度の飲酒は、自らの健康を害し、生命を失うこともあり得るが、飲酒量を自己でコントロールすることは難しい。それゆえ、飲酒者の過度の飲酒を防止するため、酒類を提供する飲食店における客一人当たりの酒類販売量を制限する。
- 問3 喫煙は、喫煙者に肺がん等の疾患をもたらし、社会医療費上昇の一因となっている。それゆえ、医療保険制度を通じた国庫補助金の支払等社会医療費の増加抑制のため、テレビにおけるたばこの広告を全面的に禁止する。

----- キリトリ -----

演習	学籍番号		解答	問1	問2	問3
	氏名					